

1. 木曾川水系の概要

1) 概要

木曾川水系を流れる木曾川、長良川、揖斐川、いわゆる木曾三川は、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県の5県に9, 100km²の流域面積を有する我が国有数の大河川である。

木曾川水系は、西方に1, 000m級の伊吹山や鈴鹿山脈、北部には1, 500~1, 800m級の飛騨山脈、東部には3, 000m級の乗鞍岳、御岳、さらに木曾駒ヶ岳が続き、これらの山地が木曾川水系の水源地帯となっている。

また中下流部は、中部の産業、生活にとって重要な地域であり、主要な交通機関が集中している。

種目	木曾川	長良川	揖斐川
水源	長野県木曾郡木祖村 (鉢盛山: 標高2,446m)	岐阜県郡上市 (大日岳: 標高1,709m)	岐阜県揖斐郡藤橋村 (冠山: 標高1,257m)
流域面積	5,275km ²	1,985km ²	1,840km ²
幹川流路延長	229km	166km	121km
基本高水流量	16,000m ³ /s(犬山)	8,000m ³ /s(忠節)	6,300m ³ /s(万石)
計画高水流量	12,500m ³ /s(犬山)	7,500m ³ /s(忠節)	3,900m ³ /s(万石)

木曾三川の概要



木曾川水系流域図